

容量市場 メインオークション募集要綱 (対象実需給年度：2030年度) 提出様式 補足説明資料

2026年6月
電力広域的運営推進機関

本資料は、メインオークション募集要綱の意見募集にあたって
募集要綱の提出様式について補足説明する資料であり、
意見募集の対象ではありません。

ご意見をいただく際のご参考にしてください。

- 本資料は、メインオークション募集要綱における提出様式について補足説明するものです。
- 提出様式には以下の4種類があります。
 - (様式1) 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書
 - (様式2) 期待容量等算定諸元一覧
 - (様式3) 発動指令電源のビジネスプラン申請書
 - (様式4) 調整機能の詳細情報
 - (様式5) 発動指令電源のリソース種類確認書
- 次頁以降で補足説明をいたします。

■ 提出様式の概要、提出が必要な事業者、提出タイミングは以下のようになります。

提出様式	概要（参考箇所）	提出が必要な事業者	提出タイミング
（様式1） 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書	容量オークションへ参加登録するにあたり、募集要綱の遵守等を誓約していただく書類。 事業者情報登録時に提出が必要。 本資料5頁以降で詳細説明	容量オークションへの参加を希望する全ての事業者	・事業者情報登録時
（様式2） 期待容量等算定諸元一覧	安定電源・変動電源の期待容量、応札容量、アセスメント対象容量を算出するために用いる書類。 発電方式によって提出すべき様式が異なる。 期待容量登録時と、応札時の2回、提出が必要。 本資料7頁以降で詳細説明	安定電源、変動電源の応札を希望する事業者	・期待容量登録時 ・応札容量登録後
（様式3） 発動指令電源のビジネスプラン申請書	発動指令電源の期待容量算出根拠を明示する書類。 期待容量登録時に提出が必要。 本資料35頁で詳細説明	発動指令電源の応札を希望する事業者	・期待容量登録時

■ 提出様式の概要、提出が必要な事業者、提出タイミングは以下のようになります。

提出様式	概要（参考箇所）	提出が必要な事業者	提出タイミング
（様式4） 調整機能の詳細情報	<p>応札単位の電源毎に、従来から把握している電源等情報に登録されている調整機能の有無に加えて、調整機能をより詳細に把握するべく、需給調整市場の商品区分毎に供出可能量を把握することを目的として情報を集約するもの</p> <p style="background-color: #ffcccc; text-align: center;">本資料36頁以降で詳細説明</p>	安定電源の 応札を希望する事業者	<p>期待容量の登録受付期間締め切りまで</p> <p>※メールにて提出いただきます、詳細はP36参照。</p>
（様式5） 発動指令電源の リソース種類確認書	<p>発動指令電源について、リソースの種類、確保済か否か、電源が必要抑制か等、構成種別を把握することを目的として情報を集約するもの</p> <p style="background-color: #ffcccc; text-align: center;">本資料39頁で詳細説明</p>	発動指令電源の 応札を希望する事業者	電源等情報の登録受付期間締め切りまで

- 参加登録申請者は、容量市場システムに事業者情報の登録の申込みを行っていただきます。
- 登録項目・提出書類は以下のとおりです。
- 本機関は、登録項目・提出書類を確認し、不備がなければ参加登録申請者へ登録が完了した旨を通知を送付し、容量市場システムへのログイン情報をお知らせします。不備がある場合はその旨を参加登録申請者に通知しますので、当該通知を受けた参加登録申請者は登録の再申込みを行ってください。
- 受付期間終了直前に登録申請を行い不備が判明した場合は、再申込みが間に合わない可能性がありますので、早めの申請をお願いいたします。

事業者情報の登録項目および提出書類

登録項目
<ul style="list-style-type: none">● 事業者コード※1● 参加登録申請者名※2● 所在地● 銀行口座※3● 担当者名● 担当者の連絡先 (電話番号、メールアドレス、住所、所属部署)● 登録番号(適格請求書発行事業者)● 収入金課税事業者への該当有無● クライアント証明書のシリアルNo※1● クライアント証明書のIDおよびその有効期限※1

提出書類
<ul style="list-style-type: none">● 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書 (メインオークション募集要綱 様式1参照、容量市場システムに捺印済み書類を登録してください。なお、本機関への原本の郵送は不要です。) ※容量市場システムにて既に「容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書」を提出している事業者は、再度提出する必要はありません。

提出様式1

※1：未取得の場合は事業者情報の登録前に取得してください。
※2：参加登録申請者名は、電気供給事業者の法人としての正式名称で登録してください。
※3：登録口座は当座預金口座又は普通預金口座としてください。

(様式1) 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書についての補足説明 誓約書の書式について

様式 1

年 月 日

電力広域的運営推進機関 殿

容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書

所在地
名称又は商号
代表者 ⑥

当社は、容量オークションへの参加登録を申請するにあたり、下記に掲げる事項を誓約します。なお、誓約事項に違反した場合、当社は、容量オークションの参加資格の取消し、損害の賠償その他の不利益を被ることとなっても、一切異議を申し立てません。

記

(誓約事項)

1. 容量オークションの各募集要綱に従って手続きを行うこと。
2. 電気事業法その他の法令、関係当局より公表されたガイドライン、送配電等業務指針その他貴機関が定めた規程を遵守すること。
3. 参加登録申請にあたっては、真実かつ正確な情報を提供するものとし、虚偽の情報提供や提出資料の改ざん等を行わないこと。
4. 容量オークションの公正を害する行為をしないこと。
5. 容量オークションにおける応札情報の登録が完了したことをもって容量確保契約の申込みを行ったものとみなし、容量オークションの約定結果の公表日において、貴機関との間で、公表内容に従った容量確保契約が成立することに同意すること。
6. 容量オークションで落札者となった場合は、貴機関との間で貴機関が指定する様式の容量確保契約書を締結すること。
7. 当社が容量オークションへの参加にあたって貴機関に提出した情報は、容量オークションの運営上の必要がある場合には、貴機関から関係当局または一般送配電事業者に対し提供されることをあらかじめ承諾し、一切異議を申し立てないこと。
8. 容量オークションへの参加にあたって、個人情報の保護に関する法律その他の法令に従って、個人情報を適切に取り扱うこと。
9. 貴機関が容量オークションの運営上の必要があると判断し、貴機関から情報提供や調査等への協力を依頼された場合、速やかにこれに応じること。
10. 当社の役員もしくは従業員が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者に該当しないこと、およびこれらの者と密接な関わりを有していないこと。また、自らまたは第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐術・脅迫的行為、偽計又は威力を用いた信用棄損行為および業務妨害行為その他これらに準ずる行為を行わないこと。

以上

- 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書
(メインオークション募集要綱 様式1参照、容量市場システムに捺印済み書類を登録してください。なお、本機関への原本の郵送は不要です。)
※容量市場システムにて既に「容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書」を提出している事業者は、再度提出する必要はありません。

(様式2・3) 期待容量等算定諸元一覧・発動指令電源のビジネスプラン申請 についての補足説明 7
 メインオークション募集要綱 第4章 参加登録 期待容量の登録の申込み：登録方法

■ 期待容量の登録受付期間には、下表記載の書類を登録いただきます。 ※1、2

- 本機関は、期待容量および提出書類を確認し不備がなければ、参加登録申請者に期待容量の登録が完了した旨を通知します。不備がある場合はその旨を参加登録申請者に通知しますので、当該通知を受けた参加登録申請者は登録の再申込みを行ってください。
- 受付期間終了直前に登録申請を行い不備がある場合は、再申込みが間に合わない可能性がありますので、早めの申請をお願いいたします。

電源別の登録書類	
電源等の区分	登録書類
安定電源	
変動電源(単独)	・期待容量等算定諸元一覧※3
変動電源(アグリゲート)	
発動指令電源	・発動指令電源のビジネスプラン申請書※4

提出様式2

提出様式3

※1：本機関が必要と判断した場合、上記以外の書類を提出していただく場合があります。

※2：期待容量の登録に当たっては、電源等情報に実需給年度の時点で想定される情報が登録されていることを確認してください。確認した結果として、期待容量の登録申込の際に提出する「期待容量等算定諸元一覧」若しくは「発動指令電源のビジネスプラン申請書」のチェック欄にチェックを入れて提出していただけます。

※3：メインオークション募集要綱 様式2参照

※4：メインオークション募集要綱 様式3参照

■ 以降で『(様式2) 期待容量等算定諸元一覧』について補足説明をいたします。

(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明の概要

1. 発電方式に応じた期待容量・応札容量・アセスメント対象容量の算定区分
2. 期待容量の算定方法
 - 安定電源 (純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く)
 - 変動電源
 - 安定電源 (純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム)
3. 応札容量の算定方法
 - 安定電源 (純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く)
 - 変動電源
 - 安定電源 (純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム)
4. アセスメント対象容量
 - 安定電源 (純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く)
 - 変動電源
 - 安定電源 (純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム)
5. その他

(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

1. 発電方式に応じた期待容量等の算定区分

- 発電方式に応じて、期待容量の算定、応札容量の算定、アセスメント対象容量については、以下の3つのグループに分けられます。
- 各グループの、期待容量の算定、応札容量の算定、アセスメント対象容量について以降で説明します。

電源種別	発電方式	安定電源 (純揚水、蓄電池を除く)	変動電源	安定電源 (純揚水、蓄電池)
水力	一般水力(貯水式)	○ ※1	○ ※1	
	一般水力(自流式)	○ ※2	○ ※2	
	揚水(純揚水) ※3 蓄電池 長期エネルギー貯蔵システム			○
	揚水(混合揚水) ※3	○		○
火力	LNG、石油、石炭、LPG、 その他ガス、瀝青質混合物	○		
原子力		○		
新エネルギー等	風力		○	
	太陽光		○	
	地熱	○		
	バイオマス	○		
	廃棄物	○		

※1：安定的な供給力を提供するものは安定電源、そうでないものは変動電源(単独)となります。

変動電源(単独)で応札する場合は、一般(自流式)の調整係数を使用して期待容量を算定ください。

※2：ダム水位から供給力を算定している場合および調整係数に調整能力を加算している場合は安定電源、それ以外の場合は変動電源となります。

※3：上池への流入量等で区分されます。

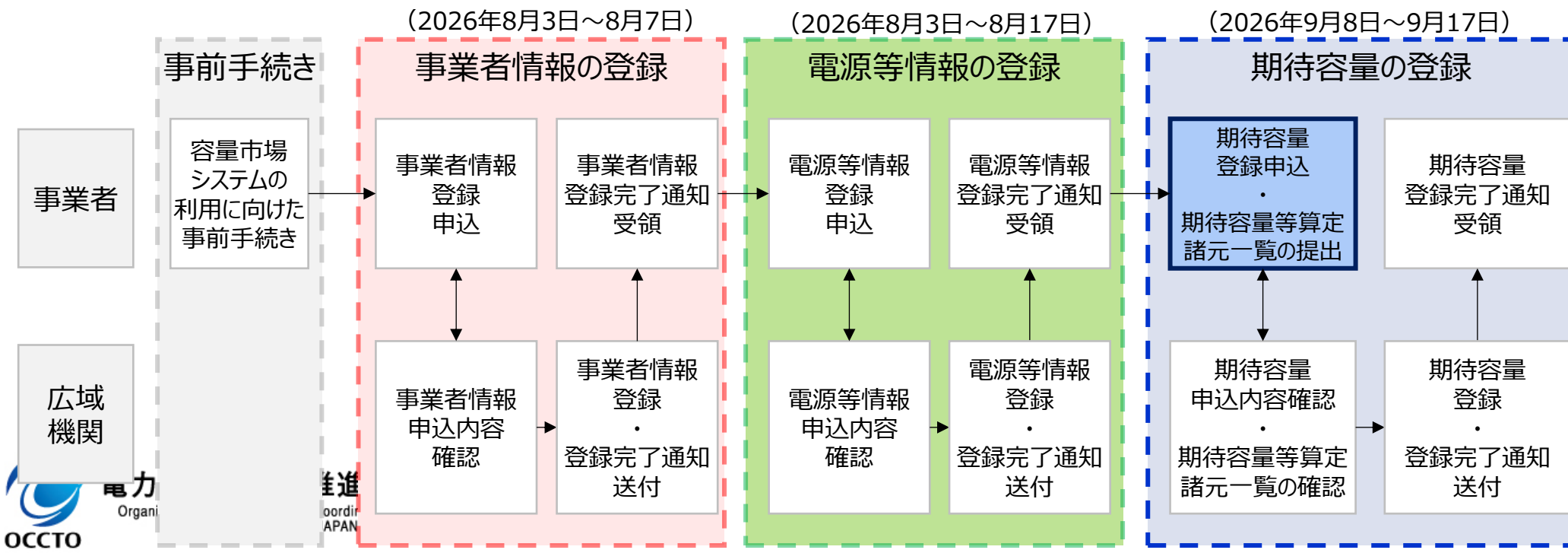
(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

期待容量の算定

2. 期待容量の算定方法

- 安定電源・変動電源の期待容量の登録に当たっては、メインオークション募集要綱 様式2の『期待容量等算定諸元一覧』を用いて、応札する電源の期待容量（年間一律）を算定して下さい。
- 『期待容量等算定諸元一覧』に必要な項目を入力すると、期待容量が自動計算されます。この際、補修等に伴う出力減少分は差し引きません。
- 安定電源・変動電源の参加登録申請者は、自動計算された期待容量および算定に用いた『期待容量等算定諸元一覧』を容量市場システムに登録して下さい。（登録期限は、2026年9月17日です）
- 容量市場システムに登録された期待容量と『期待容量等算定諸元一覧』の入力内容に不整合がある場合や、『期待容量等算定諸元一覧』の入力内容が不適切な場合、期待容量が登録できませんのでご注意下さい。

【凡例】 本資料での説明対象



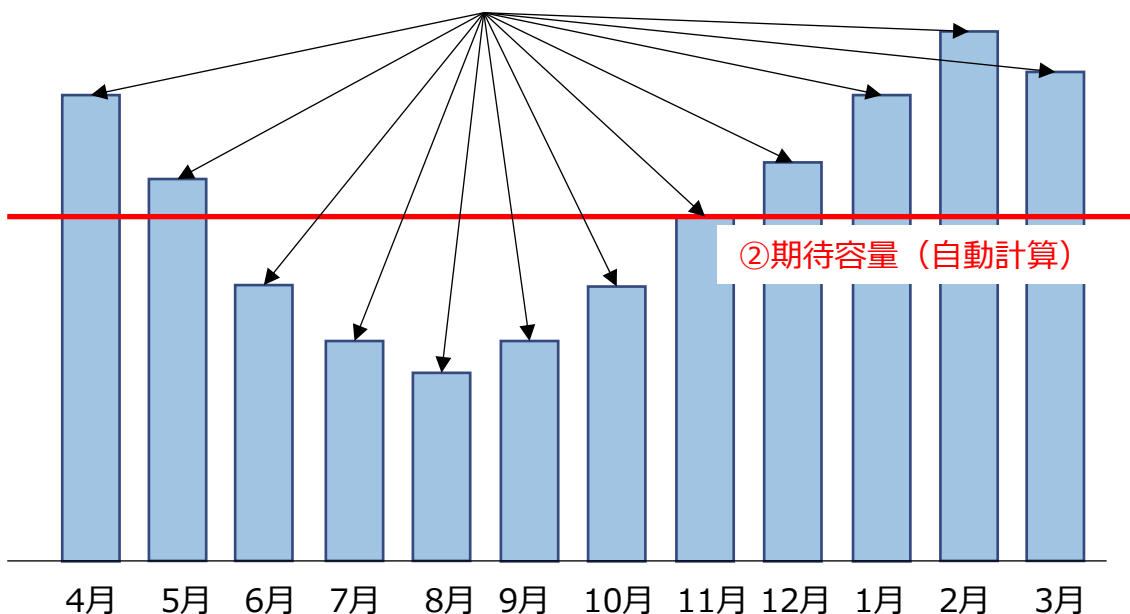
(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

2. 期待容量の算定方法【安定電源（純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システムを除く）】

- 「各月の供給力の最大値」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。
- 「各月の供給力の最大値」については、「設備容量」から「所内消費電力」、「大気温及びダム水位低下等の影響による能力減少分」を差し引いた値を入力して下さい。

①各月の供給力の最大値
(事業者入力)

灰字：既に設定済項目
青字：事業者が設定する項目
赤字：自動計算する項目



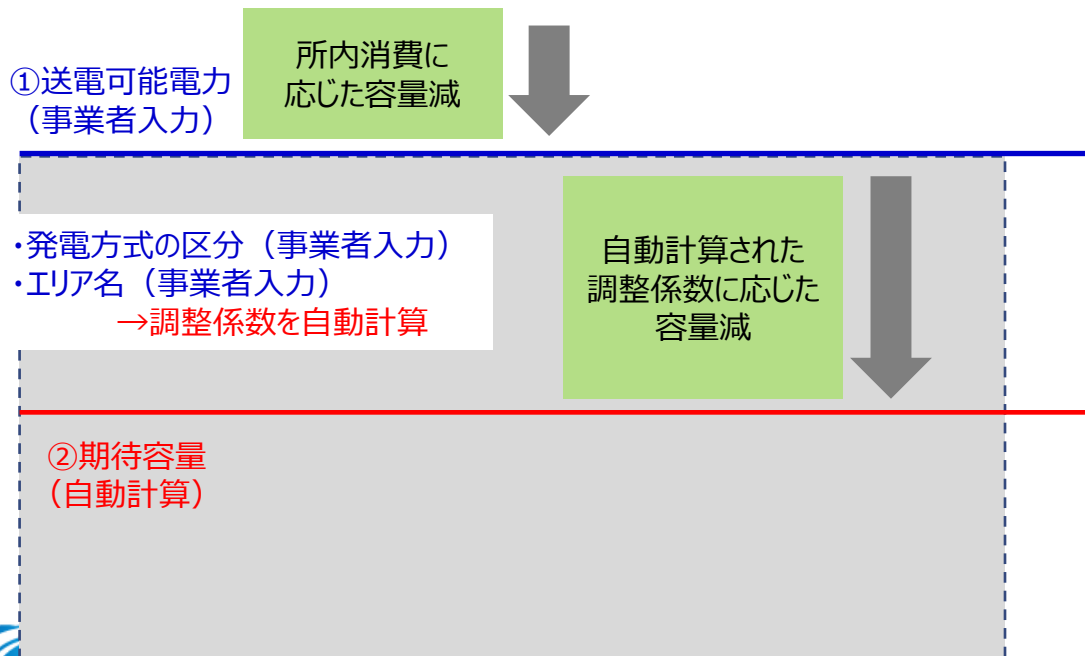
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量 ②	18万 kW				
提供する各月の供給力	4月	5月	...	2月	3月
応札容量					

2. 期待容量の算定方法【変動電源】

- 電源等情報として登録した「発電方式の区分」および「エリア名」から、調整係数(年間・月別)が自動計算されます。
- 「送電可能電力」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。なお、「送電可能電力」については、「設備容量」から「所内消費電力」を差し引いた値を入力して下さい。

設備容量 (事業者入力)



灰字：既に設定済の項目
青字：事業者が設定する項目
赤字：自動計算する項目

期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

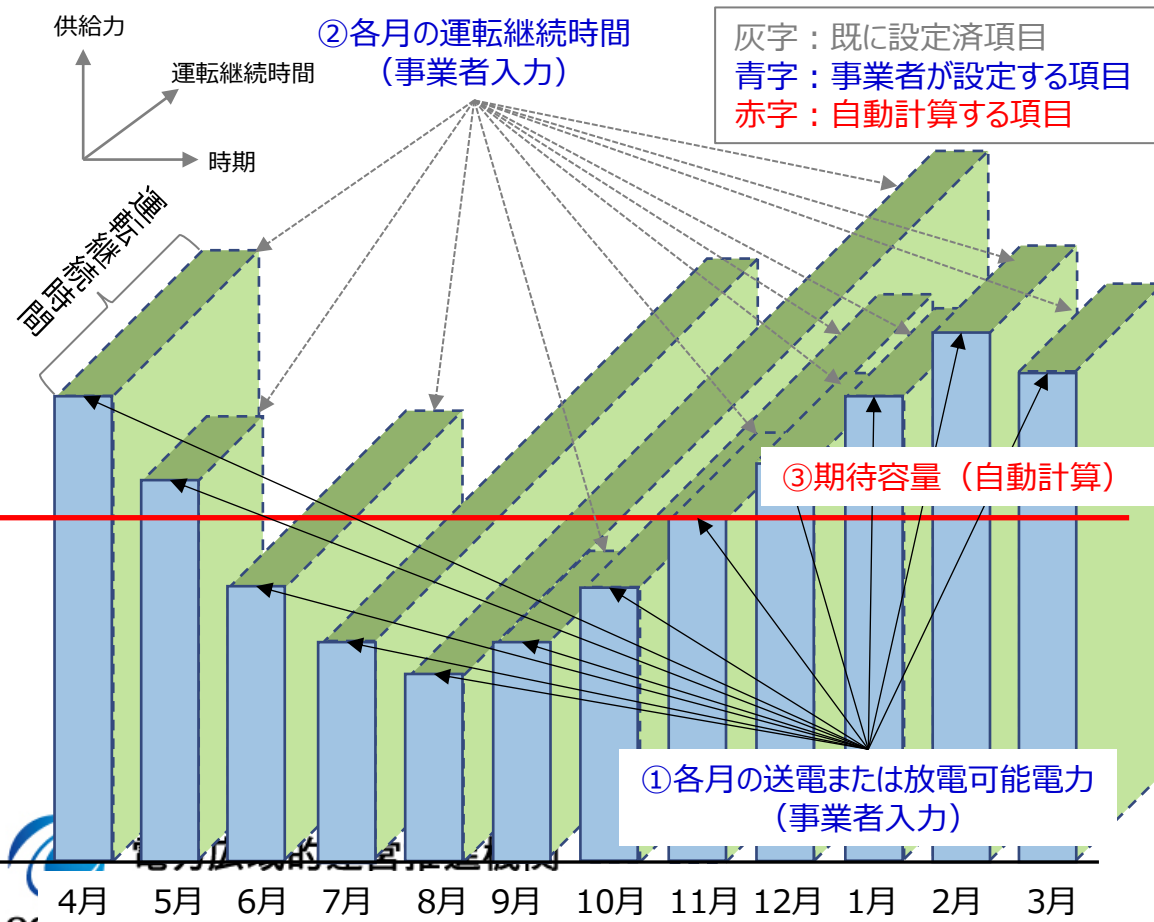
項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力 ①	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量 ②	2,152 kW				
提供できる各月の送電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
アセット対象容量	4月	5月	...	2月	3月
応札容量					

(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

2. 期待容量の算定方法【安定電源(純揚水、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム)】

- 電源等情報として登録した「発電方式の区分」および「エリア名」に加え、「各月の運転継続時間(期待容量算出用)」を入力することにより、調整係数(年間一律)が自動計算されます。なお、「各月の運転継続時間(期待容量算出用)」については、各月の上池満水位時もしくは満充電時において最大出力で発電した場合に、運転継続が可能な時間を入力してください。(ただし、ブラックスタートの必要容量分は差し引いてください。「各月の送電または放電可能電力」も同様。)
- 「各月の送電または放電可能電力」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。なお、「各月の送電または放電可能電力」については、「設備容量」から「所内消費電力」、「大気温及びダム水位低下等の影響による能力減分」を差し引いた値を入力してください。

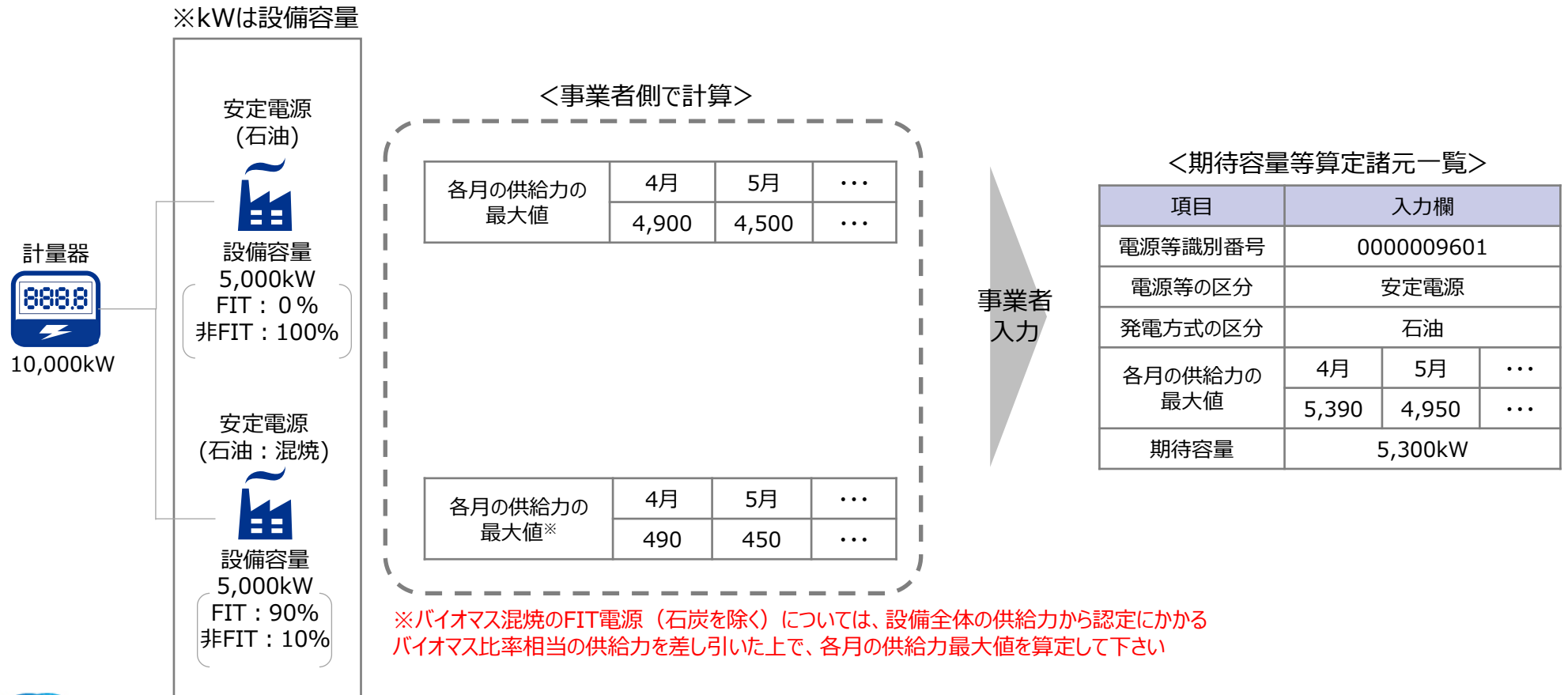
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)



項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転継続時間(期待容量算出用) ②	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量 ③	18万 kW				
各月の管理容量	4月	5月	...	2月	3月
各月の運転継続時間(応札容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
応札容量					

(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明 (参考) バイオマス混焼のFIT電源の期待容量

- バイオマス混焼のFIT電源（石炭を除く）については、非FIT分に相当する期待容量を算定して下さい。
- 具体的には、バイオマス混焼のFIT電源（石炭を除く）については、各月の供給力から認定にかかるバイオマス比率相当の供給力を差し引いた上で、期待容量を算定して下さい。



(参考) 1 小規模変動電源リストに、異なる発電方式の区分が混在する場合

- 「エリア名」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、調整係数が自動計算されます。
- 変動電源（単独）については電源毎に「送電可能電力」を、変動電源（アグリゲート）については発電方式の区分毎に「送電可能電力」の合計値を『期待容量等算定諸元一覧』に入力することにより、期待容量が自動計算されます。

<小規模変動電源リスト ※kWは設備容量>

<期待容量等算定諸元一覧（個別）>



2,800kW

風力 2,800kW



900kW



900kW



500kW



500kW



3,600kW

太陽光 3,600kW



900kW



900kW



900kW



900kW

事業者
入力

事業者
入力

項目	入力欄
電源等識別番号	0000009601
電源等の区分	変動電源（アグリ）
発電方式の区分	風力
エリア名	東京
送電可能電力	2,800kW

項目	入力欄
電源等識別番号	0000009601
電源等の区分	変動電源（アグリ）
発電方式の区分	太陽光
エリア名	東京
送電可能電力	3,600kW

自動
計算

<期待容量等算定諸元一覧（合計）>

項目	入力欄
電源等識別番号	0000009601
電源等の区分	変動電源（アグリ）
発電方式の区分	風力、太陽光
エリア名	東京
送電可能電力	6,600kW
期待容量	1,073kW

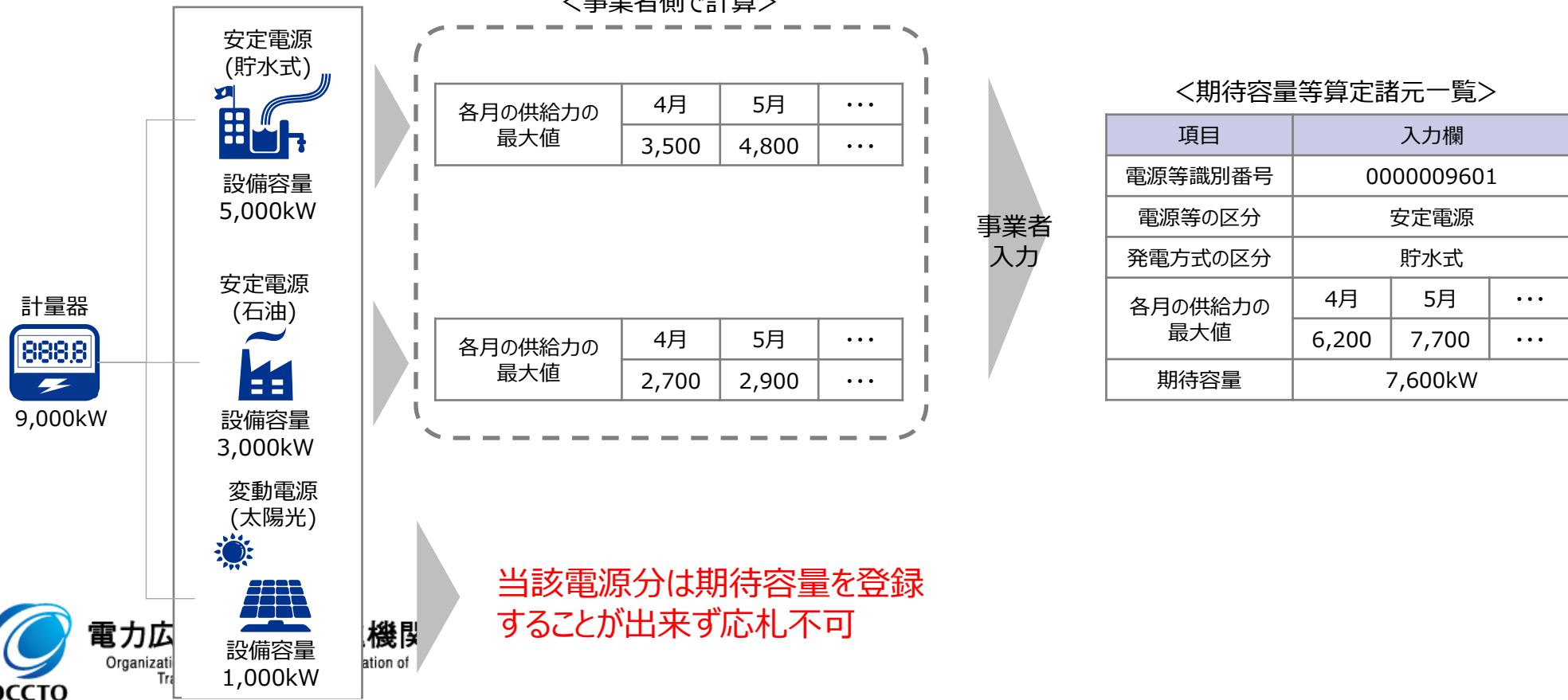
(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

(参考) 1 計量単位に異なる電源等の区分が混在する場合

- 期待容量については、登録した「容量を提供する電源等の区分」に該当する発電方式の区分毎の「各月の供給力の最大値」の合計を入力することにより、計量単位の期待容量が自動計算されます。
- 電源等情報に登録しなかった「容量を提供する電源等の区分」に該当する電源分については、期待容量を登録することが出来ず容量市場に応札できませんので、ご注意ください。

< 1 計量単位：安定電源を選択した場合 >

※kWは設備容量



安定電源
(貯水式)
設備容量
5,000kW

安定電源
(石油)
設備容量
3,000kW

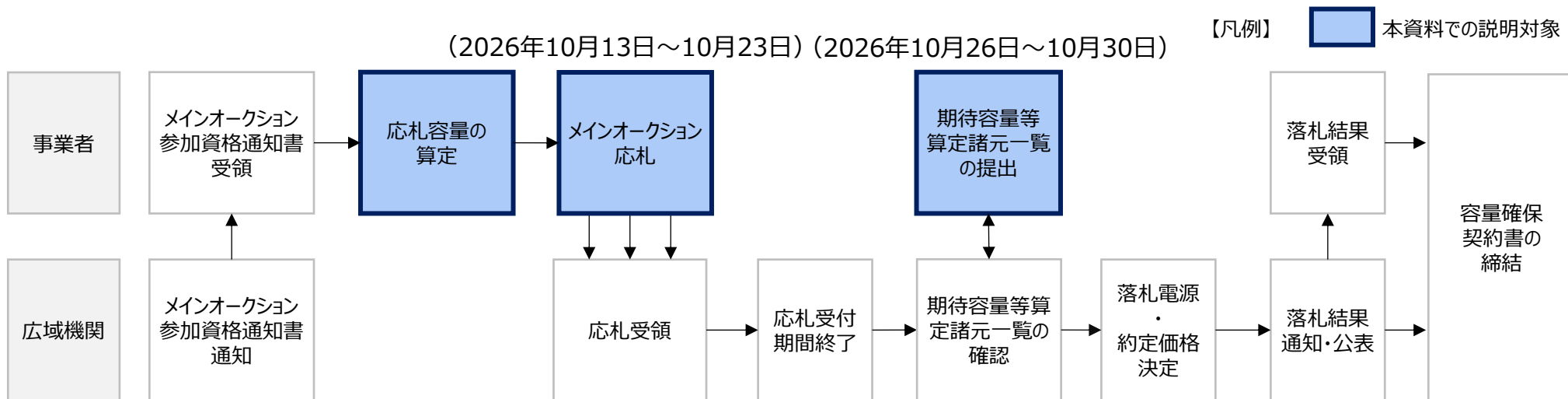
変動電源
(太陽光)
設備容量
1,000kW

(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

応札容量の算定

3. 応札容量の算定方法

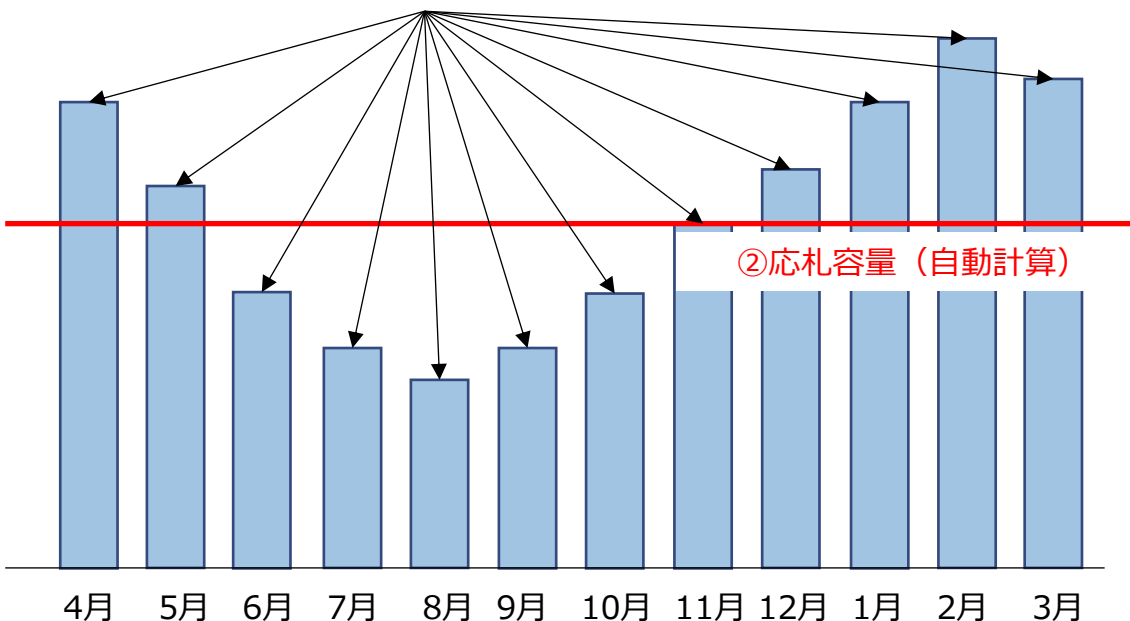
- 期待容量の範囲内で、任意の応札容量（年間一律）を設定することが可能です。この際、補修等に伴う出力減少分は差し引きません。
- 安定電源・変動電源の参加登録申請者は、『期待容量等算定諸元一覧』を利用して算定した応札容量を容量市場システムに登録してください。（応札受付期間：2026年10月13日～10月23日）
- また、応札容量算定時に利用した『期待容量等算定諸元一覧』についても、容量市場システムに登録して下さい。（登録受付：2026年10月26日～10月30日）※応札した全ての安定電源・変動電源について登録が必要です
- 登録された『期待容量等算定諸元一覧』と応札容量の不整合が解消されない場合や、『期待容量等算定諸元一覧』が提出されない場合等には、容量確保契約の解約（市場退出）となる場合があります。



- 期待容量の算定時に入力した「各月の供給力の最大値」の範囲内で、「提供する各月の供給力」を設定することができます。
- 「提供する各月の供給力」を「各月の供給力の最大値」と等しい値で応札する場合、以下ようになります。

灰字：既に設定済項目
 青字：事業者が設定する項目
 赤字：自動計算する項目

①提供する各月の供給力
(事業者入力)



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
応札容量 ②	18万 kW				

- 期待容量の算定時に入力した「各月の供給力の最大値」の範囲内で、「提供する各月の供給力」を設定することができます。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、以下ようになります。

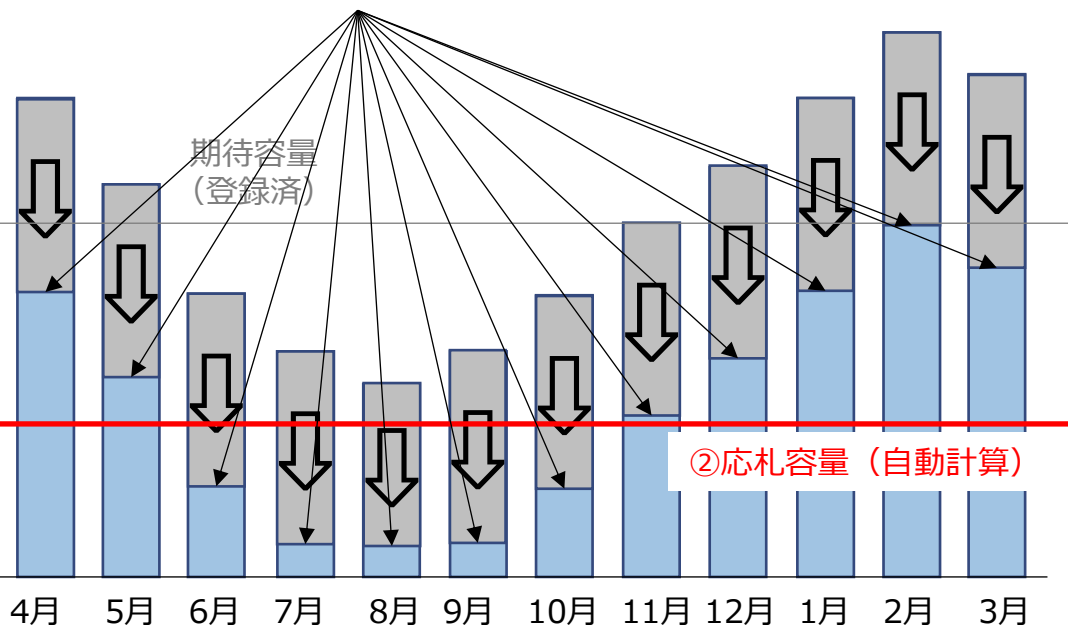
灰字：既に設定済項目
 青字：事業者が設定する項目
 赤字：自動計算する項目

期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

①提供する各月の供給力
(事業者入力)

期待容量
(登録済)

②応札容量 (自動計算)



項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	15万	13万	...	18万	17万
応札容量 ②	12万 kW				

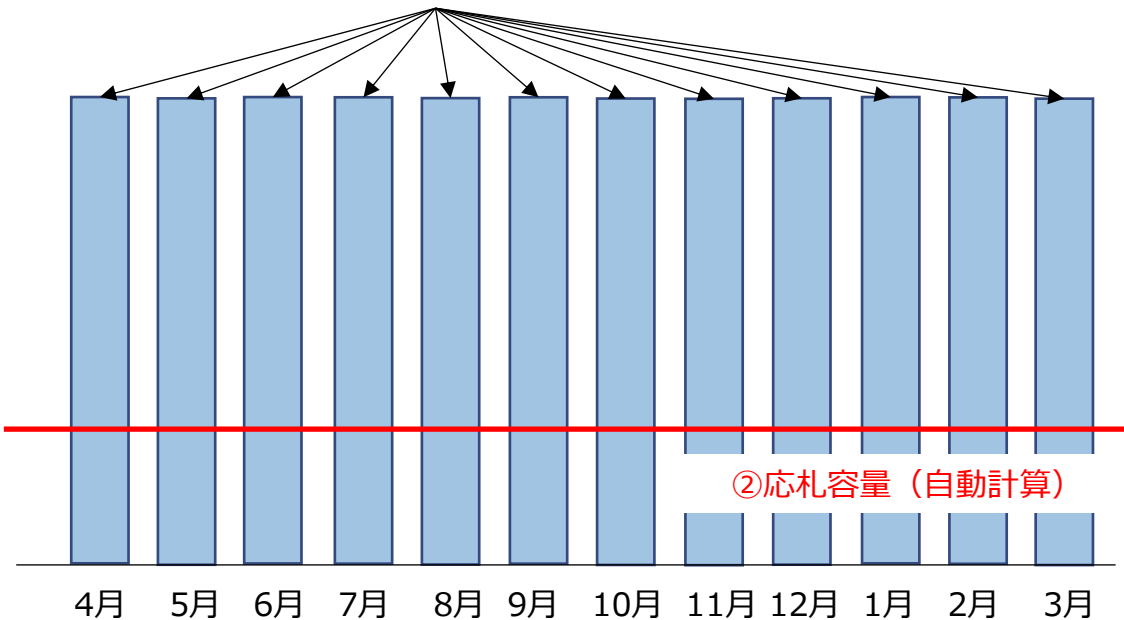
(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

3. 応札容量の算定方法【変動電源】(期待容量 = 応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「送電可能電力」の範囲内で、「提供できる各月の送電可能電力」を設定することができます。
- 「提供できる各月の送電可能電力」を「送電可能電力」と等しい値で応札する場合、以下ようになります。

灰字：既に設定済項目
 青字：事業者が設定する項目
 赤字：自動計算する項目

①提供する各月の供給力
(事業者入力)



②応札容量 (自動計算)

期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	9,000	9,000	...	9,000	9,000
参考:提供できる各 月の送電可能電力 ×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
応札容量 ②	2,152 kW				

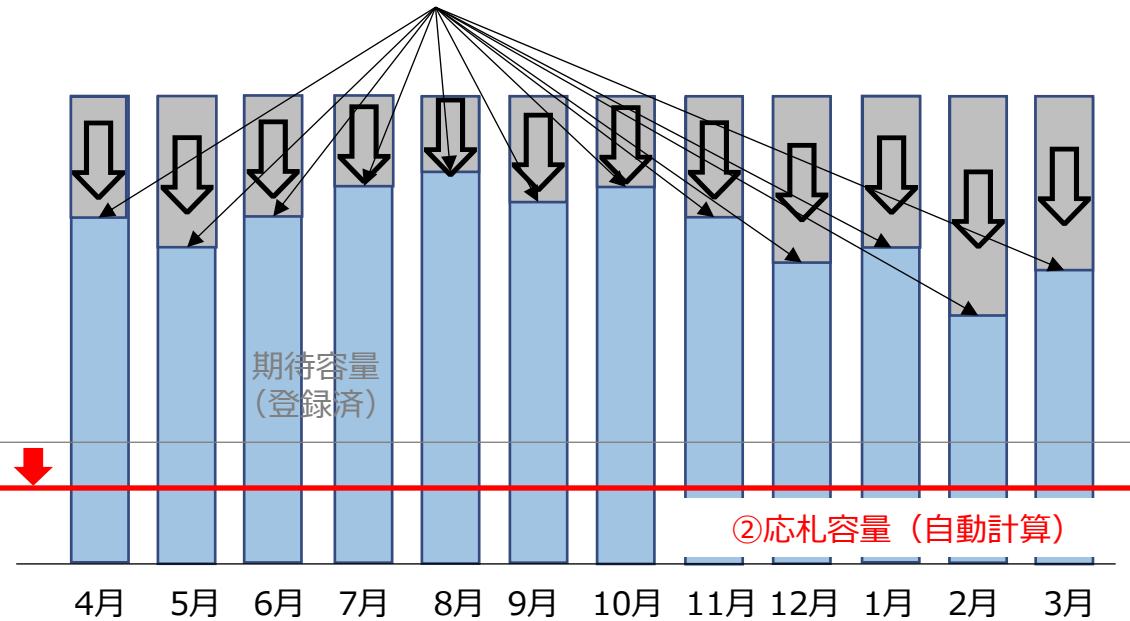
(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

3. 応札容量の算定方法【変動電源】(期待容量 > 応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「送電可能電力」の範囲内で、「提供できる各月の送電可能電力」を設定することができます。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、以下ようになります。

灰字：既に設定済項目
 青字：事業者が設定する項目
 赤字：自動計算する項目

①提供する各月の供給力
(事業者入力)

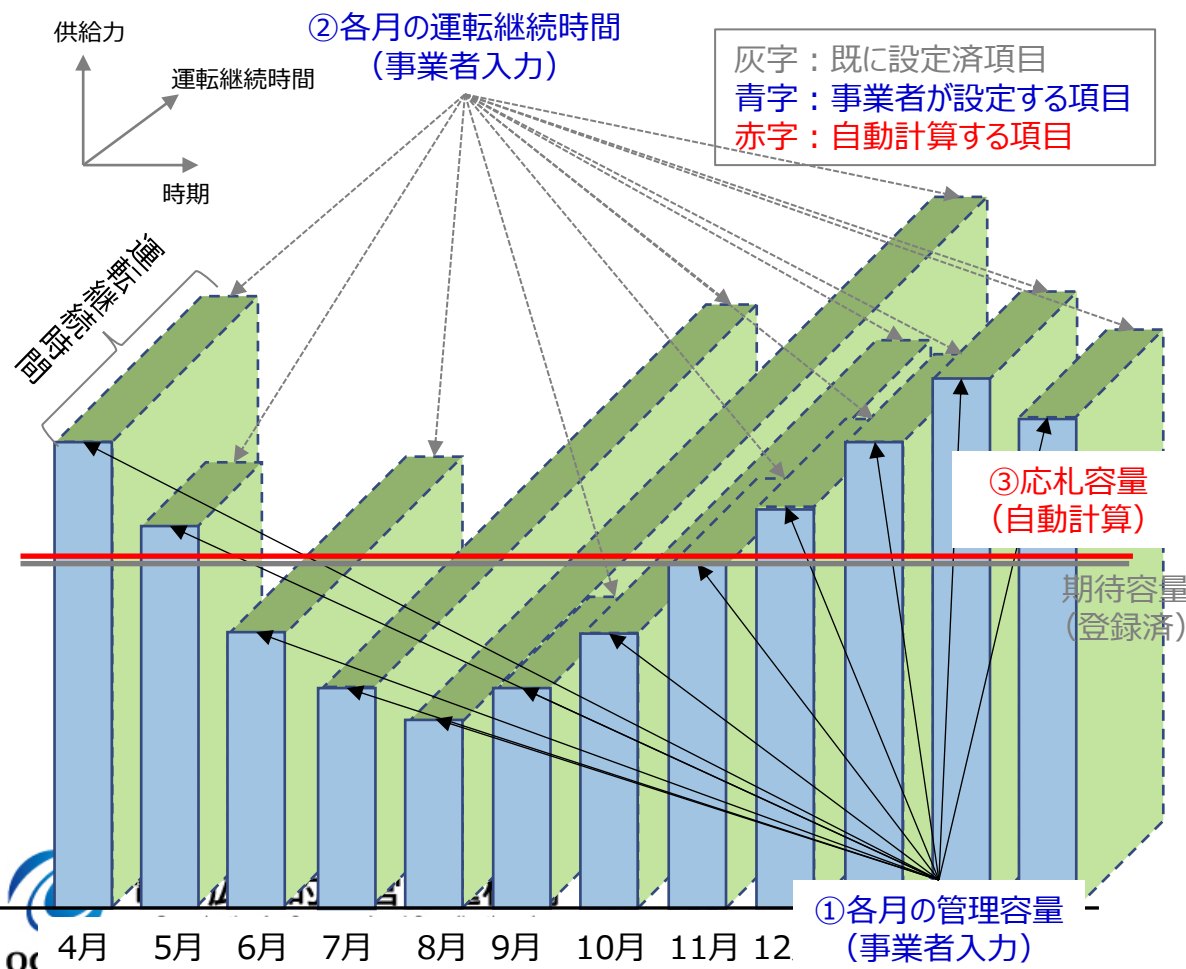


期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の 送電可能電力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	7,000	6,800	...	5,000	5,800
参考:提供できる各 月の送電可能電力 ×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
	1,807	962	...	1,653	1,639
応札容量 ②	2,032 kW				

提供できる各月の送電可能電力は、送電可能電力を上限に、運用リスク分等を差し引いて任意に記載してください。※この値がアセスメント対象容量となります。

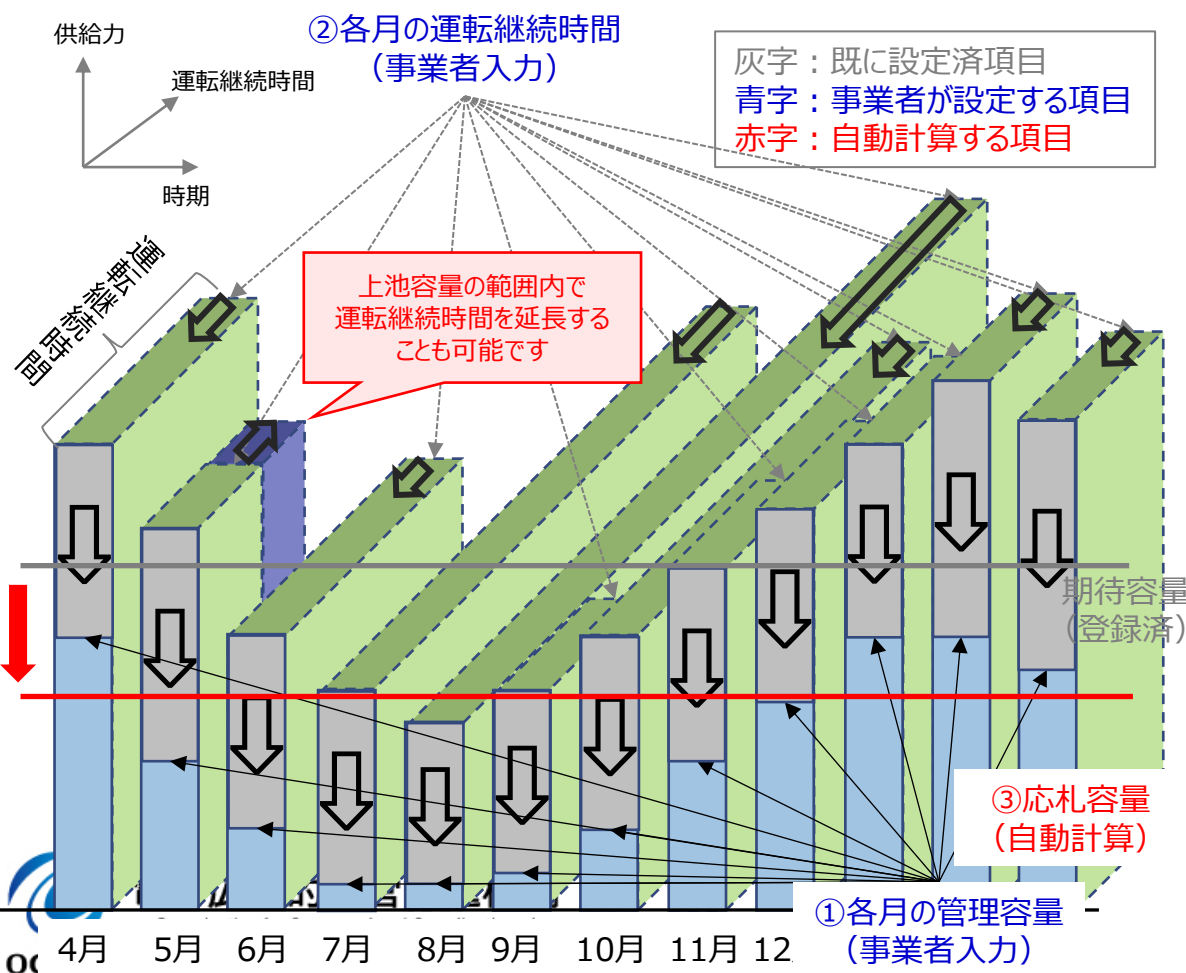
- 「各月の管理容量」および「各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)」を入力することにより、応札容量が自動計算されます。なお、「各月の管理容量」については、ダムまたは蓄電池運用のリスク（運用による劣化を伴う蓄電池の容量減を含む）を踏まえ、「送電または放電可能電力」を上限に設定して下さい。
- 期待容量と等しい値で応札する場合、以下のようになります。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用) ②	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
応札容量 ③	18万kW				

- 「各月の管理容量」および「各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)」を入力することにより、応札容量が自動計算されます。なお「各月の管理容量」については、ダムもしくは蓄電池運用のリスク(運用の劣化に伴う蓄電池の容量減を含む)を踏まえ、「各月の送電または放電可能電力」を上限に入力して下さい。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、入力した「各月の管理容量」と「各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)」の積が、期待容量の入力した「各月の管理容量」と「各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)」の積を超えないようにして下さい。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

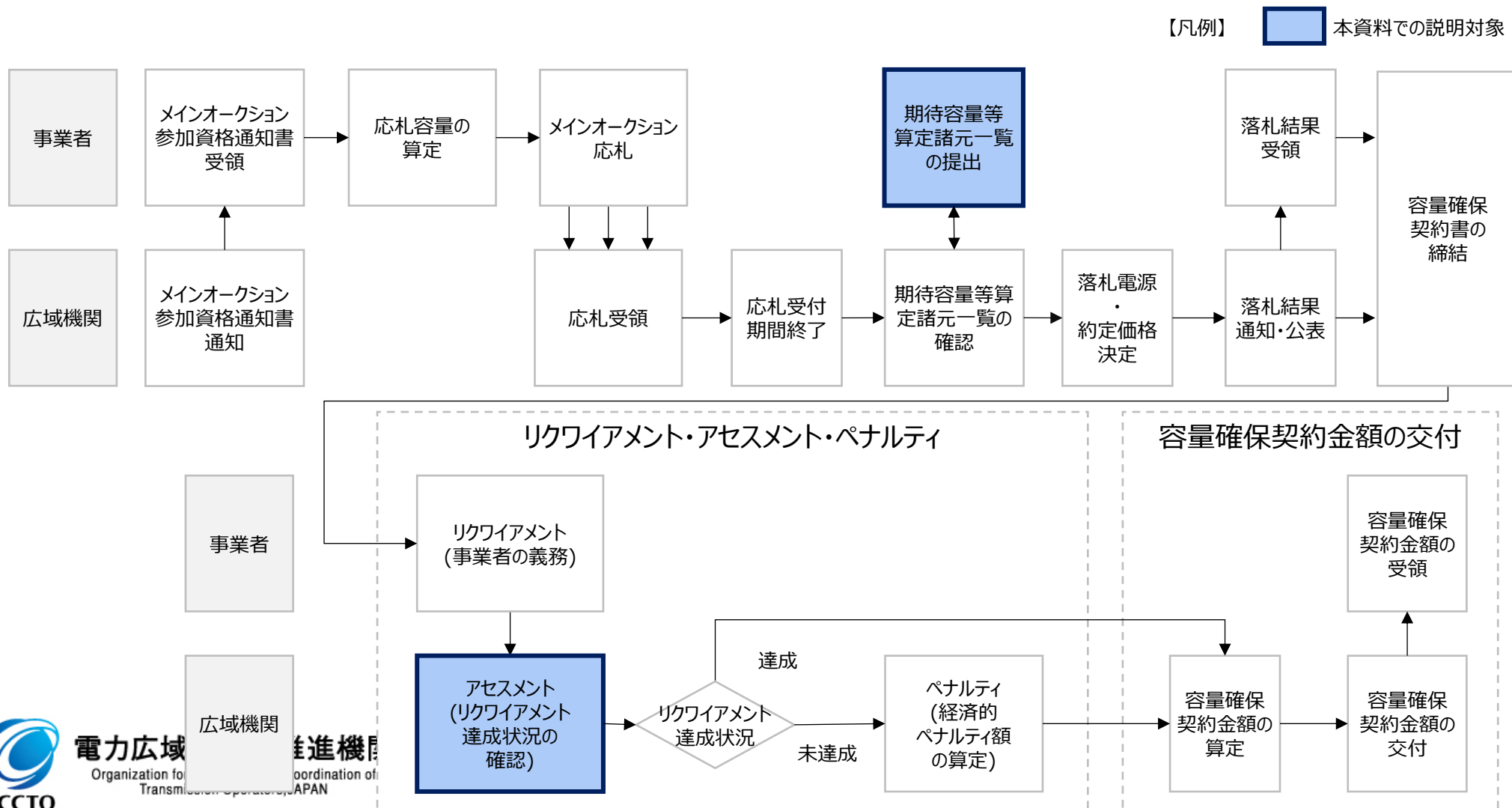
項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量	4月	5月	...	2月	3月
	20万	9万	...	20万	15万
各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	7h	6h	...	5h	6h
応札容量	13万kW				

(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

アセスメント対象容量について

4. アセスメント対象容量

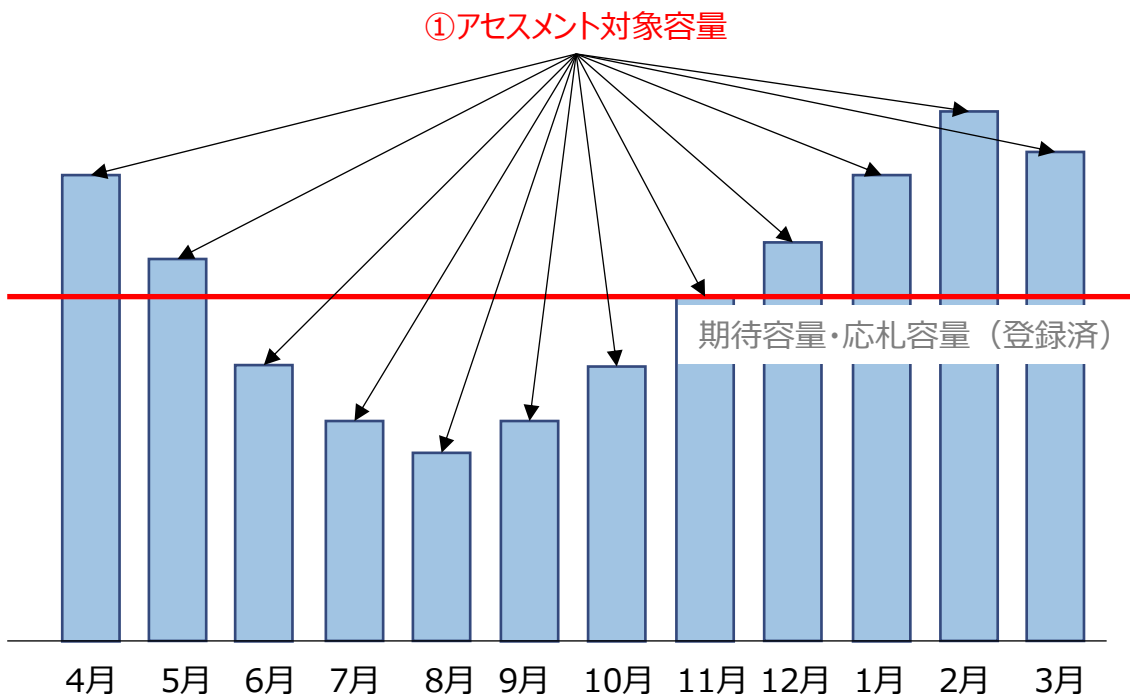
■ 広域機関がリクワイアメントの達成状況を確認する際に利用するアセスメント対象容量については、応札容量の算定時に利用し、容量システムに登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている値を用います。



(期待容量 = 応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供する各月の供給力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。

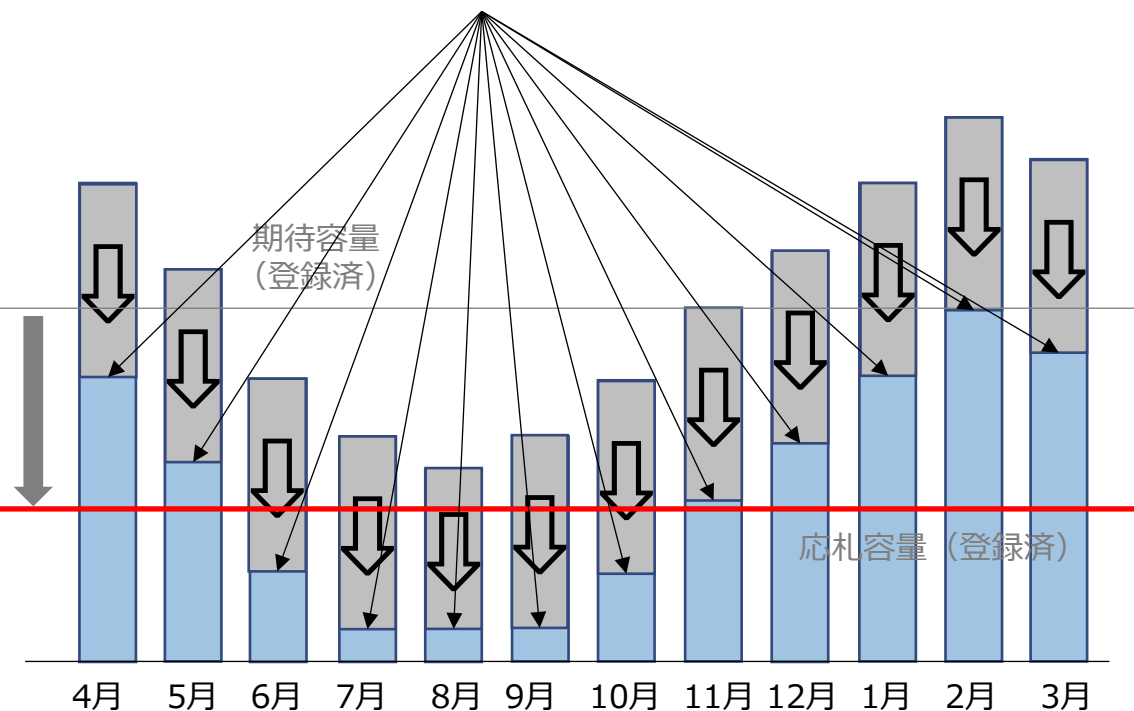
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)



項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
応札容量	18万 kW				

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供する各月の供給力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。

①アセスメント対象容量



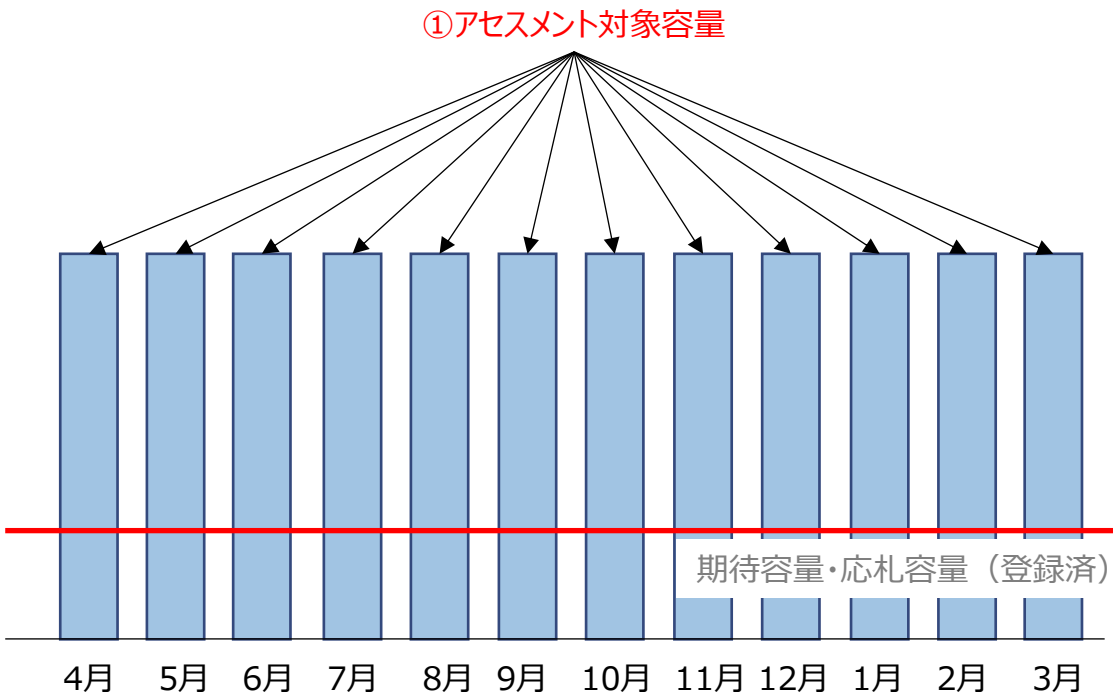
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力 ①	4月	5月	...	2月	3月
	15万	13万	...	18万	17万
応札容量	12万 kW				

(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

4. アセスメント対象容量【変動電源】(期待容量 = 応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供できる各月の送電可能電力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

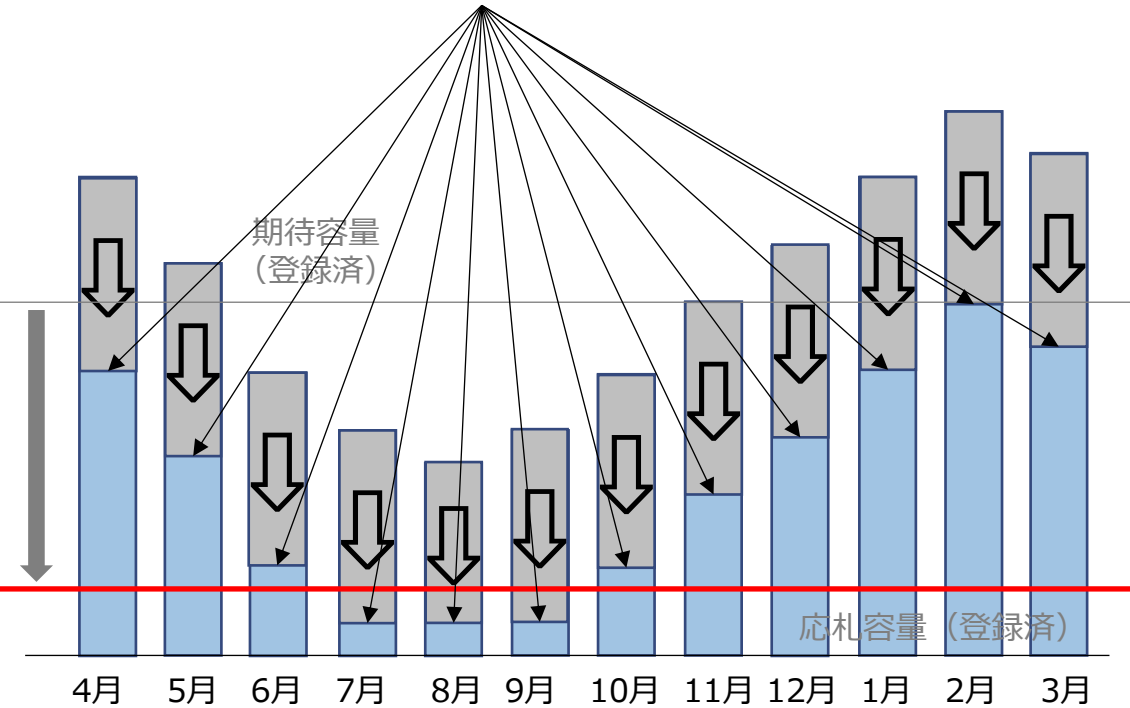
項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の送電可能電力 ^①	4月	5月	...	2月	3月
	9,000	9,000	...	9,000	9,000
参考:提供できる各月の送電可能電力×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
応札容量	2,152 kW				

(様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

4. アセスメント対象容量【変動電源】(期待容量> 応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供する各月の供給力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。

①アセスメント対象容量



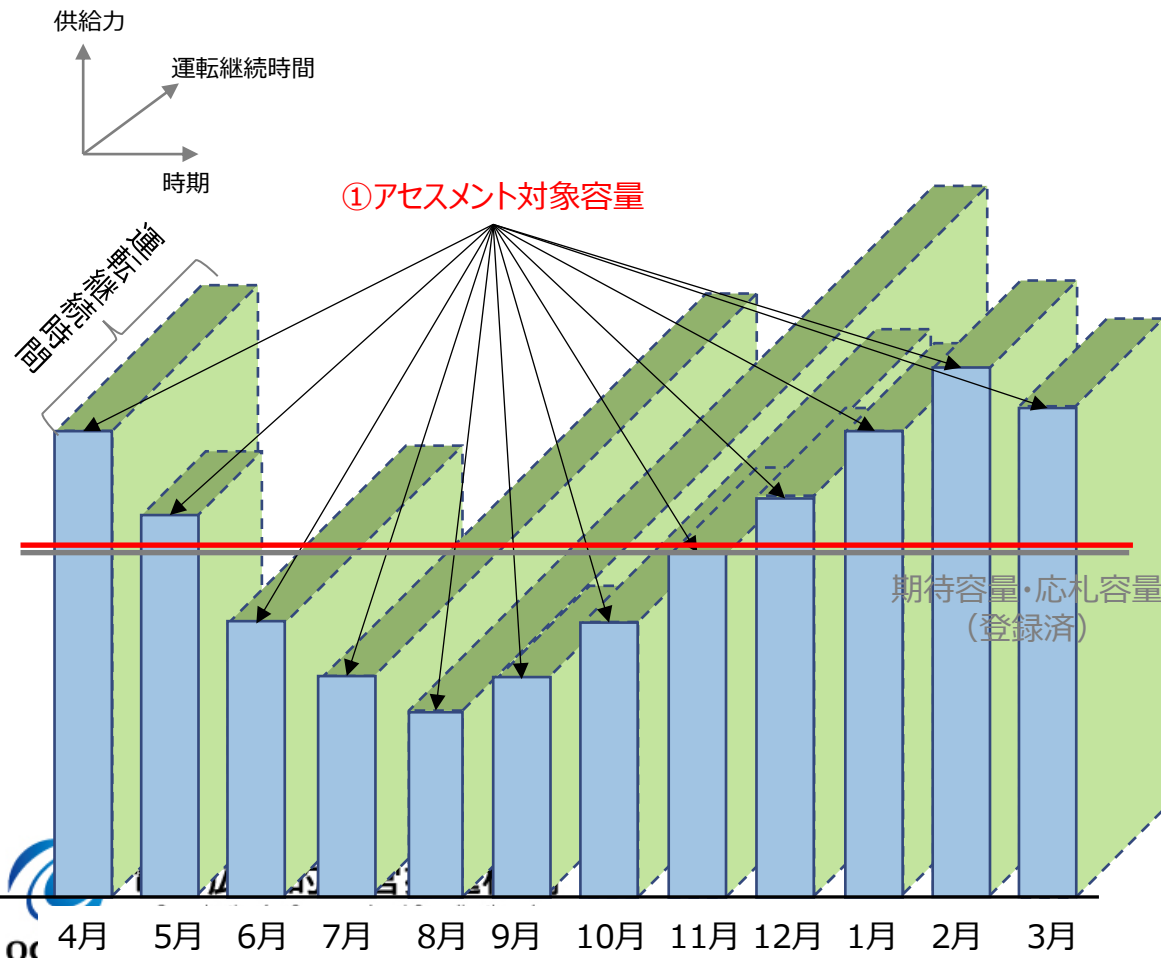
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の最大値	4月	5月	...	2月	3月
	2,323	1,237	...	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の送電可能電力①	4月	5月	...	2月	3月
	7,000	6,800	...	5,000	5,800
参考:提供できる各月の送電可能電力×調整係数	4月	5月	...	2月	3月
	1,807	962	...	1,653	1,639
応札容量	2,032 kW				

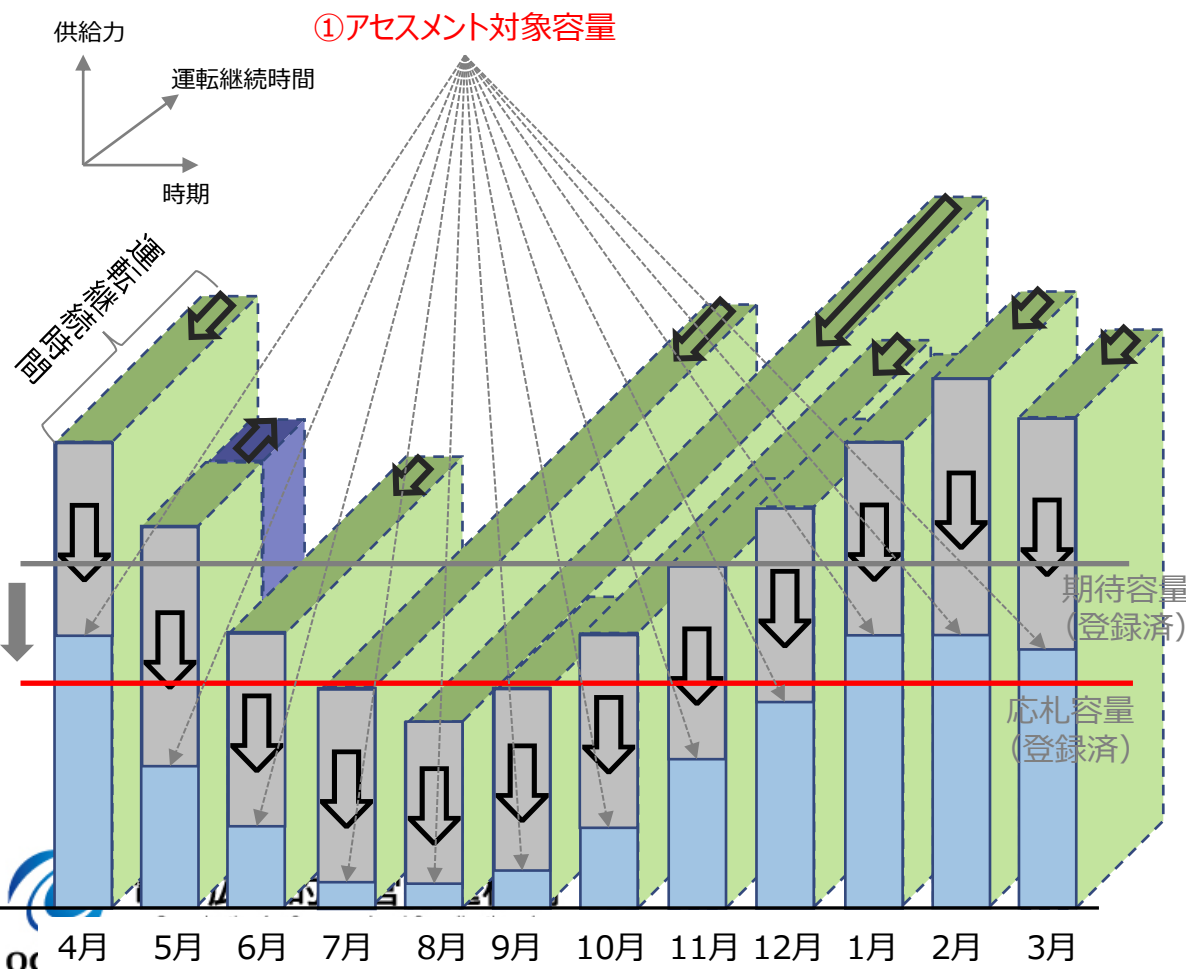
- 応札容量の算定時に設定した「各月の管理容量」がアセスメント対象容量になります。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。

期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転または放電継続時間 (期待容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量 ①	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転または放電継続時間 (応札容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
応札容量	18万kW				



- 応札容量の算定時に設定した「各月の管理容量」がアセスメント対象容量になります。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池、長期エネルギー貯蔵システム				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力	4月	5月	...	2月	3月
	21万	19万	...	24万	23万
各月の運転または放電継続時間 (期待容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	8h	3h	...	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量 ①	4月	5月	...	2月	3月
	20万	9万	...	20万	15万
各月の運転または放電継続時間 (応札容量算出用)	4月	5月	...	2月	3月
	7h	6h	...	5h	6h
応札容量	13万kW				

5. その他

- 『期待容量等算定諸元一覧』については、エクセル版を公表する予定です。容量市場に応札する際には、エクセル版『期待容量等算定諸元一覧』をダウンロードして使用して下さい。
- 『期待容量等算定諸元一覧』に入力する数値については、整数値で入力してください。整数値で入力されなかった場合には、四捨五入により整数値化して算定いたします。
- 参加登録申請者が『期待容量等算定諸元一覧』を容量市場システムに提出する場合、ファイル名を以下のとおり設定して下さい。なお、『期待容量等算定諸元一覧』については、①期待容量の登録時および②応札期間終了後に提出していただきますので、ファイル名にご注意ください。

<期待容量提出時>

ファイル名「エリア_期待容量_電源等識別番号.xlsx」としてください。

例) 東京_期待容量_0123456789.xlsx

“_” (アンダーバー) は半角とし、全角や“-” (ハイフン) を使用しないでください。

<応札容量提出時>

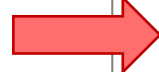
ファイル名「エリア_応札容量_電源等識別番号.xlsx」としてください。

例) 東京_応札容量_0123456789.xlsx

- ①期待容量の登録時に『期待容量等算定諸元一覧』を容量市場システムに提出する際に、容量市場システムの電源等情報に実需給年度で想定される情報が登録されていることを確認の上、『期待容量等算定諸元一覧』のチェックボックスにレ点を記入してください。

※期待容量の登録申込の際、チェックしてください。

レ点を記入



電源等情報に実需給年度の時点で想定される情報が登録されていることを確認しました。

- 発動指令電源については、発動指令電源のビジネスプラン申請書を用いて期待容量を算定し、容量市場に登録します。ビジネスプラン申請書には、「参加登録時に確保しているエリア毎の期待容量：顧客情報（会社名、業種等）」と「具体的かつ積み上げ型の分析にもとづく期待容量：対象セグメント（工場、オフィス等）や抑制方法、顧客獲得戦略」に分けて期待容量を記載します。
- 発動指令電源の期待容量について、見込まれるリソースの種類による分析を可能にするため、期待容量の登録時に提出いただくビジネスプラン申請書の「リソースの種類」の入力欄のうち、該当するものに○を選択してください（複数選択可）。

(様式3)
発動指令電源のビジネスプラン申請書

※期待容量の登録申込の際、チェックしてください
 電源等情報に実需給年度の時点で想定される情報が登録されていることを確認しました。

対象実需給年度	2030年度
提出日	
事業者名	
電源等の名称	
電源等識別番号	
担当者名	
電話番号	
メールアドレス	
確保している期待容量（電源）	
確保している期待容量（需要家）	
分析に基づく期待容量（電源）	
分析に基づく期待容量（需要家）	
期待容量の合計	0kW
電源の制御方法 ※1 (蓄電池が設置されている場合はその旨も記載してください)	
電源獲得の実績と予定 ※2	
需要家の抑制制御方法 ※1	
需要家獲得の実績と予定 ※3	

自消費	小規模電源	燃料電池	蓄電池 ※5	DR	一地点複数	その他

● 各期待容量を提供する確保済、もしくは確保予定のリソースの種類として、該当するものに○を選択してください（複数選択可）

※1…発動指令に応じるための制御方法について具体的に記載してください。必要に応じ補足資料を添付しても構いません。
 ※2…獲得する電源の属性、交渉状況、契約締結予定時期等について、具体的に記載してください。
 ※3…獲得する需要家の属性、交渉状況、契約締結予定時期等について具体的に記載してください。
 ※4…各期待容量を提供するのに確保済、もしくは確保予定のリソースの種類として、該当するものに○を選択してください（複数選択可）。
 ※5…計量単位の期待容量が1,000kW以上の安定的な供給力を提供するもの（1日1回以上連続3時間以上の運転継続可能な能力を有する蓄電池）は、安定電源としての参加が基本となります。



- 本オークションに**安定電源**※1として**参加予定の電源**につきましては、当該電源の調整機能の有無に関わらず、事業者単位で「(様式4) 調整機能の詳細情報」に必要事項を記入していただき、下記の提出先へ電子メールにてご提出していただきます。
- また、記載内容について不明な点がある場合においても同じ宛先となります。
 - 提出および問合せ先：youryou_chouseiryoku@occto.or.jp
 - 提出期限：2026年8月3日（電源等情報の登録受付期間の初日）から9月17日（期待容量の登録受付期間の最終日）まで

○様式4の項目（自動転記範囲）

電源等情報登録データ													
電源等 識別番号	受電地点 特定番号	実需給 年度	事業者 コード	参加登録 申請者名	電源等の 区分	電源等の 名称	エリア名	枝番	号機単位の 名称	電源種別の 区分	発電方式の 区分	設備容量 [kW]	調整機能の 有無

電源等情報登録データに関しては、「電源等情報データCSV」シートに容量市場システムからダウンロードできる「電源等情報登録データのCSVファイル」※2のデータを貼り付け※3いただくことで自動転記されます。

○様式4の項目（記入範囲）

制御回線 の有無	調整力供出可能量（送電端）[kW] （〇列調整機能「有」の電源が対象）					仮に制御回線を設置すれば供出可能となる調整力設備量（ポテンシャル）[kW] （調整機能「無」の電源または、調整機能「有」・制御回線「無」の電源が対象）				備考	
	一次(オフ ライン含む)	二次①	二次②	三次①	三次②	二次①	二次②	三次①	三次②		

各電源に対して、記載要領および「記載例」シートを参考に記入してください。

※1：対象は、火力、水力、再生可能エネルギー（バイオマス（専焼）・バイオマス（混焼）・地熱）およびその他（蓄電池）
全ての電源について提出していただく必要があるため、新規で登録する電源がある場合は、**登録が完了した後に**「(様式4) 調整機能の詳細情報」の作成を行ってください。

※2：ダウンロード方法は「容量市場システムマニュアル #050 電源等情報管理」p2～4をご参照ください。

https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryousystem_kiyaku_manual.html

※3：**文字列**として貼り付けてください。

1. ファイルの入力について①

(様式4) 調整機能の詳細情報 の入力手順は以下となります。

- ① (様式4) 調整機能の詳細情報 ファイルの『電源等情報データCSV』シートに、容量市場システムからダウンロードできる「電源等情報登録データのCSVファイル」※1のデータを貼り付けします※2。
- ② 『記載例』シートを参考とし、『記載様式』シートに情報を入力ください。(次項参照)

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
電源等識別番号	実需給年度	事業者コード	参加登録申請者名	容量を提供する電源等の区分	電源等の名称	受電地点特定番号	系統コード	エリア名	同時最大受電力[kW]	経過措置係数	経過措置対象	余力活用契約締結	専用線オンライン/その他	日数	減額率
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	1				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	0				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	1				
0000009905	2021														
0000009905	2021														
0000009905	2021														
0000009905	2021														
0000009905	2021														
0000009905	2021														
0000009905	2021														
0000009905	2021														
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	9				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	10				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	11				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	12				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	13				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	14				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	15				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	16				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	17				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	18				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	19				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	20				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	21				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	22				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	23				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	24				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	25				
0000009905	2029	7Y01	広域電力	1	オクト発電所	330000000011111111122	31112	03	9,900.000	0.7300	26				

・電源等情報登録データを容量市場システムから、事業者単位で一括してダウンロードしたcsvファイルのデータを貼り付けてください。(注意：文字列として貼り付けてください。)
 ※対象実需給年度2030年度のメインオークションにて期待容量登録をする電源(対象となる電源種別・発電方式は記載様式シートを参照)に関する電源等情報を貼り付けてください。
 (「電源等情報一覧画面」にて検索を行う際、「実需給年度」欄に対象実需給年度を入力して検索を行ってください。)
 ・廃棄物・原子力は記載不要です。
 ・A2セルの位置から貼り付けてください。
 ・至年度以降のことも考慮し、csvファイルデータを「電源等の名称」でソートした後に本シートへ貼り付けることで、同じような並び順にすることができるとは思いますのでご活用ください。

※1：ダウンロード方法は「容量市場システムマニュアル #050 電源等情報管理」p2～4をご参照ください。
https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryousystem_kiyaku_manual.html
 ※2：文字列として貼り付けてください。

(様式4) 調整機能の詳細情報についての補足説明

2. ファイルの入力について②

(前項の続き)

- 『記載様式』シートへの入力には以下の通りです。
- 青枠の「電源等情報登録データ」の項目欄は、『電源等情報データCSV』シートから自動転記されます。
- 緑枠の「制御回線の有無」～「備考」の項目欄について情報を入力ください。

調整機能の詳細情報																										
※本表は、調整機能の有無に関わらず、安定電源のうち、火力、水力、再生可能エネルギー（バイオマス（蓄積）・バイオマス（燃焼）・地熱）およびその他（蓄電池）を保有する事業者（原子力・廃棄物を除く）へ記入してください。																										
※対象年度は2030年度のメインシナリオとして期待容量登録をする際の電源種別・発電方式の電源に関する電源等情報を入力してください。																										
※調整機能の有無は、調整 TSO の申請システムからの調整力報告に記入するための調整機能の有無を記載してください。																										
※調整機能の有無は、以下の機能にて調整機能の有無を記載してください。なお、発電機に機能自体が無い場合は「-」を記載してください。																										
I) 調整機能「有」の場合：調整市場の商品要件を2種類のS、R～V列に一次～三次の調整力供給可能量を記載してください。																										
II) 調整機能「無」の場合：S～V列がブランクとなる場合は、調整市場の商品要件を2種類のS、R～V列に、他に制御回線を設ける（調整市場システムの改修（対応商品の追加）や専用線への切替含む）すれば出力可能となる調整力設備の特定値を記載してください。なお、発電機の出力量によって出力可能量が異なる場合は、最低出力可能と見込まれる出力変化幅を記載してください。																										
※調整市場の商品要件 → https://www.eprx.or.jp/outline/outline.html																										
※調整機能の有無は、調整市場の申請期間内に以下提出先へ電子メールにてご提出ください。																										
提出先：お問合せ先																										
youyou_chousai@epx.or.jp																										
※提出時のファイル名は、「2030_youshiki_調整機能の詳細情報_事業者コード_事業者名_R0.xlsx」として、事業者コードと事業者名を変更したものを提出してください。																										
※提出時のファイル名は、「2030_youshiki_調整機能の詳細情報_TYD1_広域電力_R0.xlsx」として																										
電源等情報登録データ															調整機能の有無 (調整市場システムを有する)		調整力供給可能量 [kW] (0は無調整機能「有」の電源が対象)				他に制御回線を設ける(調整市場システムから専用線への切替を含む)または 出力可能となる調整力設備 (ポンプヤル) [kW] (調整力供給可能量(U-V列)がブランクの商品が対象)				備考	
No.	電源等識別番号	発電地帯特定番号	発電事業者	事業者 コード	調整市場申請番号	調整市場 区分	電源等の名称	エリア名	種類	発電機 の名称	電源種別 の区分	発電方式の区分	設備容量[kW]	調整機能 の有無	一次 (オンライン待機)	二次①	二次②	三次①	三次②	二次③	二次④	三次①	三次②	三次③	三次④	
23																										
24																										
25																										
26																										
27																										
28																										
29																										
30																										
31																										
32																										
33																										
34																										
35																										
36																										
37																										
38																										
39																										
40																										
41																										
42																										
43																										
44																										
45																										
46																										
47																										
48																										
49																										
50																										
51																										
52																										
53																										
54																										
55																										

・電源等情報データCSVシートのデータより自動入力されるため、直接入力不可

記載様式 電源等情報データCSV 記載(例) 電源等情報データCSV(例)

